



若者に受け継がれてゆく四ツ白の太刀踊り (四ツ白・仁井田神社)

さかわ *Sakawa* 議会だより

88
2021.12.1

発行 高知県佐川町議会

9月定例会

contents 目次

- ・ 町議会 新たな構成決まる 2
- ・ 令和2年度決算の認定 6
- ・ 9月補正 12
- ・ 一般質問 15～22

ワクチン接種関連
堀見町政 8年を問う



2年ぶりに開催された佐川町文化祭

あたたかい笑顔あふれる町をめざして

公正公平で民主的な議会運営に務める



議長
西森 勝仁

皆様方におかれましては、師走を迎えあわただしい日々を過ごしておられる事かと存じます。

また、この1年はコロナ禍の中にあつて大変な年ではなかったかと心を痛めている所です。

この度、議員各位のご推挙をいただき第39代議会議長に就任する事となり、身も心も引き締まる思いがしております。

さて現在、当町を取り巻く状況は、片岡町長のもと、加茂の産廃に関する諸問題や道の駅、新図書館など課題は山積しておりますが、こうした時こそ議会もまさに車の両

輪の如く執行部と一致協力してスピーディーに難問を解決し未来に進まなければなりません。

また、先の選挙では、4名もの新進気鋭のフレッシュな議員が誕生しました。こうした方達が自由闊達な活動が出来る環境の整備も必要です。

私は、公正公平で民主的な議会運営に務めると共に町民の声がよく通り皆様から信頼される議会づくりをまい進して参りますので、どうか、忌憚のないご意見とご協力をお願い申し上げます。ごあいさついたします。

政策提言機能とチェック機能をしっかりと果たす

このたび、町議会議員選挙後の臨時会において副議長に選任されました。身に余る光栄でありますと共に、職責の重さに身の引き締まる思いであります。

今回の町議会選挙では定員14人のところへ18人が立候補しました。激しい選挙戦の末に新人4人が当選し現職2人が落選しました。このことは、町議会が大きく変わり、次の時代へと動き出したのではないかと感じています。

同日実施された町長選挙では民意が二分されたような結果でありました。このような民意の中で、これからの4年間、二元代表制の一翼を担う議会の立場と責任を再確認し、政策提言機能とチェック機能をしっかりと果たしていけるよう努めてまいります。

また町民の皆さんの声をしっかりと聴き、政策提言を積極的に行い、よりよい町になっていくよう全力を尽くします。

今後とも一層のご指導、ご鞭撻を心から願います。



副議長
森 正彦

10月29日に臨時会が開かれ、正副議長や各常任委員をはじめ議会の新しい人事構成が決まりました。

総務文教常任委員会

主に総務課、チーム佐川推進課、税務課、教育委員会などの所管に関する事項、請願、陳情を調査・審査します。



委員長・2期
橋元 陽一 議員

一人ひとりが大切にされ、「すこやかに生まれ、健やかに育ち、すこやかに老いる」ことができる町づくりに取り組めます。コロナ危機が続く中、医療・福祉の切り捨て、改憲など国の政治の防波堤となる町議会の役割と責務を果たしていくためにがんばります。



4期
森 正彦 議員

別掲 2 ページ
副議長あいさつ



7期
永田 耕朗 議員

先のダブル選挙は、町民の方々に選択肢を与える事ができたのは意義があったと思います。佐川町でも高齢化社会の渦中にあり、町民みんなが自立した生活を送ることのできる体制づくりが重要であります。町民福祉の向上と課題解決に取り組んでまいります。



副委員長・5期
岡村 統正 議員

コロナ禍によって生活に変化が求められ、様々な環境が変わる中、少子高齢化が一段と進んでいます。これからは、思い切った子育て支援策、高齢者の方への心ある支援策、大地震への防災対応策など、町民の安心、安全、福祉の拡充を目指し、町民の皆様とともに住民参加の町づくりを進めてまいります。



1期
齋藤 光 議員

私は子育て政策や教育に力をいれて、若い世代の生の声を町政に反映させていきたいと考えてます。また若い世代や、今まで町政に関心がなかった人たちにも興味を持てるように佐川町の政治を分かりやすく情報発信をしていきます。



1期
岡村 哲司 議員

今回初めて佐川町議会で仕事をさせていただきます。新人らしく中立的な立場から一つ一つの議案に真摯に向き合い、しっかりと判断します。その内容を発信し、もっと分かりやすく興味を持ってもらえる議会になるよう取り組みます。2030年までにSDGsを達成出来る佐川町を一緒に作りましょう!



2期
宮崎知恵子 議員

佐川町を世界一幸せな町にするために、町民お一人お一人の強みを生かし、よりよい町づくりをしていきたいと決意しています。一期目に続き、すべてのことに感謝を忘れず、「誰が正しいか」ではなく「何が正しいか」を見極め、町の発展に力を尽くしてまいります。

産業厚生常任委員会

主に建設課、産業振興課、健康福祉課、町民課、病院などの所管に関する事項、請願、陳情を調査・審査します。



委員長・3期
下川 芳樹
議員



佐川町に暮らす、すべての人たちが元気で明るい生活が営めるよう、行政と町民の皆さんがそれぞれの役割を分担し、力を合わせて取り組む町づくり、地域づくりを全力で進めます。そのための課題である産業振興や地域福祉、若者定住策を地域の拠点を生かして皆さんとともに解決してまいります。

3期
坂本 玲子
議員



議員になり8年。図書館署名で町政が動いたように、声を上げると暮らしは変わります。あなたの声を町政に届けたい。安心して暮らせるようにいっしょに頑張りたいと思っています。子どもたち・お年寄りや障害のある方、みんながこの町に住んで良かったと思える佐川町をめざしてこれからも頑張っていきます。

9期
藤原 健祐
議員



佐川町は、これから、大型事業〔産業廃棄物処理施設、道の駅、図書館、青山文庫〕と、すぐにやらなければならない事業が山積んでいます。
今までの経験をもとに、町民の意見を聴きながら進めてまいります。

副委員長・5期
松浦 隆起
議員



5期目となる、これからの4年間。今までにも増して、町民の皆さまの声を、しっかりとお聞きしながら、「困っている人に支援が行き届く」佐川町を目指し、全力で取り組んでまいります。
今後とも、よろしくお願ひ致します。

1期
山本 和輝
議員



少子高齢化、人口減少が進む中、佐川町で安心して暮らせる町づくりのため、町民の立場から、生活の改善と向上に全力で取り組んでいきます。
またコロナ対応についても必要な施策を迅速に実現していく佐川町が活力ある町となるよう精いっぱい頑張っております。ご指導をよろしくお願い申し上げます。

1期
田村 幸生
議員



近年、少子高齢化は早まり、超高齢化社会と言われる時代に間近に迫っています。「安全で安心していきいき住み続けられる町づくり」を目指して、産業の振興、消防・防災の充実強化、地域福祉の充実と住民活動支援など、多岐にわたる課題に向き合い笑顔あふれる町づくりのため、議員としての責任を自覚し役割を果たしていきます。

2期
西森 勝仁
議員



別掲 2 ページ
議長あいさつ

議会広報編集委員会

議会の審議、活動等について広く、住民の方に公開周知することを目的に、議会広報の編集を行います。



前列右より
山本和輝
◎田村幸生
○齋藤光
後列右より
岡林哲司
橋元陽一

議会運営委員会

議会の日程、議案や一般質問の取り扱いなど議会運営を円滑に行うために必要な事項や、議長からの諮問事項を審査します。



◎委員長 ○副委員長
前列右より
○松浦隆起
◎坂本玲子
岡村統正
後列右より
下川芳樹
橋元陽一
岡林哲司

坂本 玲子
松浦 隆起
藤原 健祐
西森 勝仁

高吾北広域町村
事務組合議会議員

下川 芳樹
西森 勝仁

日高村佐川町
学校組合議会議員

国道494号佐川バイパス 整備促進特別委員会



前列右より
森 正彦
◎松浦隆起
○宮崎知恵子
後列右より
橋元陽一
坂本玲子

※適正な行財政運営が行われているか、定期的に監査します。



議会選出
監査委員
松浦隆起

監査委員については、11月22日に開かれた臨時会で決まりました。

9月定例会

9月定例会は、9月3日から10日までの会期で開かれました。

令和2年度決算の認定のほか、令和3年度補正予算をはじめ、条例改正など議案・認定18件、人事案1件、報告5件、意見書2件を審議し、採決の結果、意見書1件を除き可決しました。

一般質問には8人の議員が登壇し、町政全般について、活発な論戦を展開しました。



令和2年度

一般会計・特別会計の決算を認定

新型コロナウイルス感染症対策事業（特別定額給付金ほか）、小中学校情報通信環境整備事業など

一般会計

一般会計の決算は、歳入総額は95億1千296万円で、前年度比で25億680万円の増額。歳出総額は91億7千40万円で、前年度比で23億9千567万円増額している。

歳入の地方税では、住民税、固定資産税及びたばこ税が減少し、軽自動車税が微増している。

国庫支出金は、特別定額給付金事業補助金、新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金が交付されたなどによって大幅に増額している。県支出金は介護基盤緊急整備事業費補助金などにより増額している。

また、ふるさと納税寄

附金、地方交付税も増額している。

歳出では、新型コロナウイルス対策での特別定額給付金関連事業、子育て世帯への臨時特別給付金事業、役場庁舎非構造部材等耐震改修事業、小中学校情報通信環境整備などによって増額している。

病院事業

事業収支においては、純利益6千386万円の黒字決算となっている。

年間取扱患者数は、入院患者約3万1千人、外来患者約5万3千人である。

介護老人保健施設の利用者数は、約4千100人、デ

イケア・デイサービスの利用状況は、さくら荘と斗賀野荘を併せて、1万人弱となっている。



国民健康保険

歳入は17億7千543万円、歳出は17億5千846万円であり、実質収支額は1千697万円の増額。

被保険者数は3千9人で、世帯数は1千979世帯である。

学校給食

歳入は5千751万円、歳出は5千748万円であり、前年度比で歳入歳出とも約560万円の増額。

これは、令和2年度の授業日数がコロナ禍前の水準まで回復したことで増額したものである。

水道事業

事業収支では、純利益2千248万円の黒字決算になっている。

平成29年度から実施されている水道事業経営計画に沿って、南海トラフ地震に備えた水道施設の耐震化が進んでいる。

介護保険

歳入は16億4千57万円、歳出は16億2千528万円で、実質収支額は増額している。

第1号被保険者数は、4千953人で、認定者数は1千11人である。

後期高齢医療

歳入は2億3千948万円、歳出は2億3千564万円で、実質収支額は増額している。

被保険者数は、2千664人である。

令和2年度各会計の決算状況

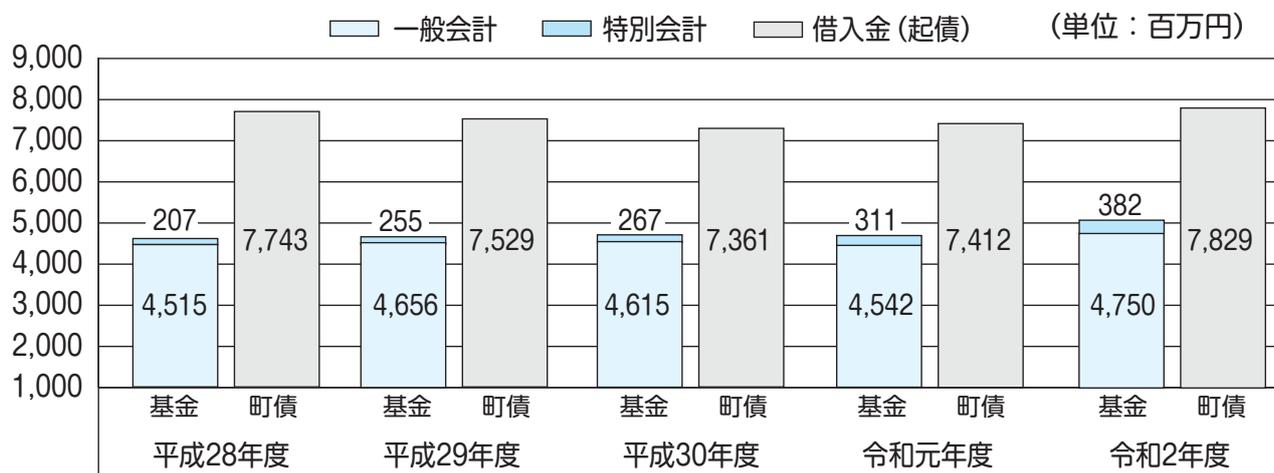
歳出

総額147億8,513万円

(単位：円)

会計名		決算額			
		歳入	歳出	翌年度繰越額	実質収支額
一般会計		95億1,296万	91億7,040万	1億1,474万	2億2,782万
特別会計	国民健康保険	17億7,543万	17億5,846万	0	1,697万
	学校給食	5,751万	5,748万	0	4万
	農業集落排水事業	3,266万	3,266万	0	0
	介護保険	16億4,057万	16億2,528万	0	1,529万
	後期高齢者医療	2億3,948万	2億3,564万	0	384万
	病院事業	18億1,869万	17億5,482万	0	6,386万
	水道事業会計	1億7,287万	1億5,039万	0	2,248万
総合計		152億5,017万	147億8,513万	1億1,474万	3億5,030万

※水道・病院事業特別会計は税抜収益的収支を記載



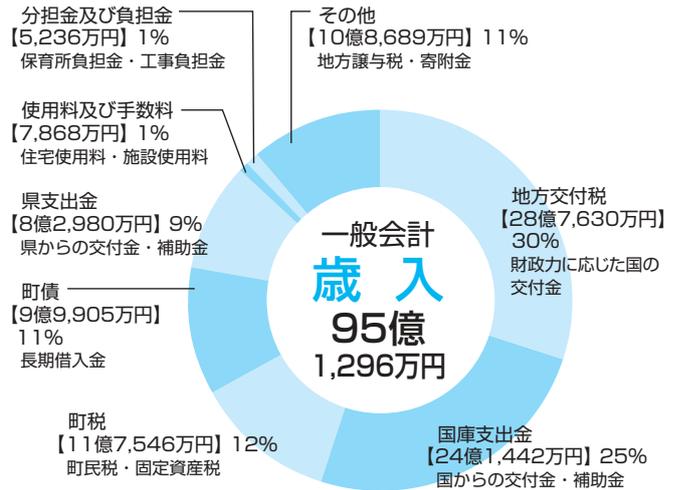
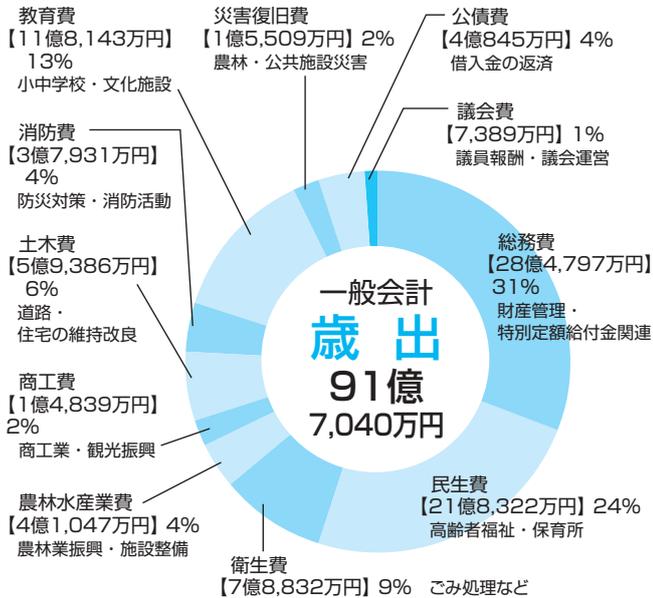
※借入金は、特別会計・一般会計の合計金額を記載

町の基金
町の基金(積立金を含む)の状況は、令和2年度末現在高2億8千万円弱増加し、年度末残高は51億3千万円余りとなっている。

町の借入金
一般会計では、借入金は、6億1千万円余り増加した。
特別会計(水道会計含む)では2千万円弱減少。全体としては4千200万円弱の増加。総額は78億3千万円弱となっている。

どう生かされた？みんなのお金

住民のいのちと暮らしを守る



令和2年度の一般会計の決算の状況は、歳入では25億680万円の増額、歳出では23億9千567万円の増額となっている。

歳入決算において、町民税は前年度から減少し、固定資産税とたばこ税についても減少している。軽自動車税については増加しているものも増加しているものも全体としては減少となった。

また、国庫支出金は特別定額給付金給付事業補助金、新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金などによって増加し、県

監査意見(要旨)

監査委員
上田 益 英
西 森 勝 仁



支出金は、介護基盤緊急整備事業費補助金、高知県観光拠点等整備事業費補助金などによって増加している。加えて、ふるさと納税寄附金も増加となっている。これが主な歳入増額の要因である。

歳出決算においては、総務費、民生費、教育費の事業量の増加したことが歳出増加の主な要因である。総務費においては新型コロナウイルス対策事業、役場庁舎非構造部材等耐震改修事業など、民生費においては子育て世帯への臨時特別給付金

事業、佐川町介護保険施設開設等準備支援事業など、教育費においては、文化センター大規模改修工事、小中学校情報通信環境整備などが増額の主な要因である。未収金の状況は、一般会計、特別会計を含めると、不納欠損額は359万円で、前年度より179万円減少し、収入未済額は3千134万円で、前年度より221万円減少している。

今後においては、財政状況を踏まえ、投資のバランスを図りながら、必要な財源を確保し、住民の負託と信頼に応えるべく、最少の経費で最大の効果を上げるよう、計画的、効率的かつ効果的な行政運営を推進されることを要望して、監査報告及び意見とする。

令和2年度
一般会計決算の認定

令和2年度 決算質疑

橋元議員 司牡丹の焼酎蔵の耐震調査結果はどうなっているのか。また、今後この建物をどのように活用するのか。

次に、学力向上や不登校対策ではどういう指導を行い、効果をあげてきたのか。

吉野教育次長 耐震診断は完了している。焼酎蔵は用途によっては部分補強や完全補強も必要と

なってくる。用途は歴まち協議会と協議して精査して進める。

濱田教育長 相談員体制を充実したことや、各校に配置した特別支援教育支援員が子どもたちを支えてきたこと。また、不登校対応のプロジェクト

チームの設置や教員研修などで効果が出ていると捉えている。

中村議員 今回独立した2名の地域おこし協力隊員の業種は何か。また、今まで独立して町内に在住している人数と職種は何か。

次に新ストープ補助金の決算額200万円の内容はどうなっているのか。

岡田チーム佐川推進課長 起業した2人のうち1人は自伐林業、もう1人は染め物や織物などの業種。また平成26年度から現在まで44名の方が退任し、26名が町内に定住している。内訳は自伐林業が12名、ものづくり5名、美術等3名、農業関連4

名、観光1名。

中澤副町長 200万円の内訳は1台50万円で4人を想定していたが5人の希望者がいた。希望者同士の協議の結果、1台40万円を5人に交付した。

令和2年度水道事業
会計決算の認定

橋元議員 水道事業で令和元年度は配水の有収率が大きく低下している。これは水道料にも関係して来ると思うが原因は何か。

池内建設課長 主な要因は黒岩と尾川の耐用年数が40年を過ぎた管路の漏水にあったが、今は対策を行い改善している。

各議員の意思表明

賛否表 (令和3年9月定例会) ○:賛成 ●:反対 -:議長 欠:欠席

	橋元陽一	宮崎知恵子	西森勝仁	下川芳樹	坂本玲子	邑田昌平	森正彦	片岡勝一	松浦隆起	岡村統正	中村卓司	永田耕朗	西村清勇	藤原健祐
佐川町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて (令和3年度佐川町一般会計補正予算 (第5号))	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて (令和3年度佐川町一般会計補正予算 (第6号))	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	-	○	○	○	○
令和2年度佐川町一般会計の決算の認定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和2年度佐川町国民健康保険特別会計の決算の認定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和2年度佐川町学校給食特別会計の決算の認定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和2年度佐川町農業集落排水事業特別会計の決算の認定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和2年度佐川町介護保険特別会計の決算の認定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和2年度佐川町後期高齢者医療特別会計の決算の認定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和2年度佐川町水道事業会計の決算の認定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和2年度佐川町病院事業特別会計の決算の認定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和3年度佐川町一般会計補正予算 (第7号)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和3年度佐川町国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和3年度佐川町介護保険特別会計補正予算 (第2号)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和3年度佐川町水道事業会計補正予算 (第2号)	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
佐川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
令和2年度佐川町水道事業会計利益剰余金の処分について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
尾川・斗賀野辺地に係る総合整備計画の変更について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないように求める意見書	○	○	●	欠	○	●	○	●	●	●	○	●	○	●
工事請負契約の締結について	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○

※「沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないように求める意見書」についての採決は可否同数により議長裁決によって否決。

令和 2 年度決算

この事業に議会が

注目

9月定例会で、令和2年度の決算が認定されました。議会が注目した令和2年度の事業を紹介します。

拠点避難所となる文化センターの非構造部材の耐震化、トイレの洋式化・増設、空調設備の更新、LED照明化など。



文化センター内部
耐震改修工事
3億4,884万円

災害発生時の防災拠点にもなる本庁舎の非構造部材の耐震化(内外壁、窓ガラス、床など)、72時間電力供給用自家発電などの整備。

役場庁舎内部の
耐震改修工事
2億4,205万円



誰もが利用できる地域福祉の拠点として、佐川地区に「あったかふれあいセンター夢まち」を新規開設。コロナ禍で戸別訪問や生活支援活動が大幅に増加し、町内のあったかふれあいセンターの役割が浮き彫りに。



あったかふれあい
夢まちの開設
4,518万円

消防屯所の新築工事で、大規模災害時においても消防団員の安全で迅速な消防団活動が高まる。

尾川消防屯所
新築工事
4,796万円



ふるさと納税への寄附者の拡大、リピーターの確保、返礼品の充実で佐川町及び町産品の充実で基金繰り入れ。



佐川町の人気ランキング

ページ: 1 / 2



1 栗原焼 特選産のたき 1-3 郡(600~700g)薬味・たれ付



2 【数量限定・事前予約】工房ナチュール」の天然酵母ベーグルセット13個



3 【年12回】高知から産量1旬の季節のお野菜定期便(7-10品)

ふるさと寄附推進事業
1億1,240万円
(基金残高2億5,937万円)

自伐型林家の育成と山林の集約化の推進と、木質資源利用促進の補助。おもちゃ美術館の基
本構想を完成。



**持続可能な林業
推進事業
2,224万円**

学力向上、不登校対策で特別支援員17名の配置と研修充実、基礎学習支援員3名配置。保
小連携プログラム、発達障害（傾向）の子ども
と保護者への支援。

**学校教育改善
重点事業
6,130万円**



新型コロナ感染症対応地方創生 臨時交付金

総額 2 億 3,544 万円

37事業が計画された中で、令和3年3月31日時点での完了事業を紹介します。

【主な事業内容】

- 高北病院発熱外来センター運営費
- 帰国者・濃厚接触者外来用設備機器整備費
- 所得減少者への給付金・県休業要請協力金への町上乘せ分
- 商品券・スタンプラリー
- 子育て世代臨時特別交付金
- GIGAスクールに向けた小中学校へのタブレット・電子黒板購入費他
- デジタル教科書作成委託料

会計名		補正額	補正後の額
一般会計		5億2,181万	88億3,976万
特別会計	国民健康保険特別会計	1,006万	19億5,008万
	介護保険特別会計	771万	18億8,146万
	水道事業	7,368万	3億5,543万



9月定例会で決まりました

地域振興策（弘岡公民館など）
523万円

地域振興策に伴い実施する、弘岡公民館新築補助金増額分、本村西公民館の屋根修繕、横山公民館の雨どいの修繕に係る補助金。



地域振興策（加茂地区上水道整備事業業繰出金）
7368万円

地域振興策に伴い実施する、加茂地区の水道配水管敷設事業に要

する経費を水道事業会計への繰出金としての補正。

基金積立金

4億円

減債基金積立金及び公共施設整備基金へ積み立て。

町内保育園への新型コロナ対策

320万円

公立保育所及び私立保育園への新型コロナウイルス感染症対策にかかる経費の補正。



地域振興策（加茂地区農村公園改良工事）
151万円

地域振興策に伴い実施する加茂地区農村公園改良工事について、施工方法の見直しに要する費用の補正。



斗賀野小屋外トイレ新築工事
1474万円

斗賀野小学校屋外トイレ新築工事に要する費用の補正。



コロナワクチン接種の実施に要する費用
705万円

集団接種の実施回数の増加及び1回あたりのスタッフ増員に要する費用とあわせて接種会場にかかる医療用物品の補充のための補正。

新図書館基本設計費用

1116万円

令和5年度の完成を目指している「新文化拠点（新図書館）施設」にかかる基本設計費用の補正。



牧野博士生誕160年事業補助金
400万円

町内住民が組織した団体や町内の事業所などが牧野富太郎博士生誕160年を記念して行う博士の顕彰事業に対する補助金。

寄附金（廣井勇顕彰事業業寄附金）
216万円

廣井勇を顕彰する会によって行われた顕彰事業の収支残額の寄附金。

令和3年度 補正質疑

一般会計補正予算

西森議員 保育環境改善等事業費補助金240万円を何をどう改善するのか。

牧野富太郎博士生誕160年記念事業費補助金400万円の交付先と事業内容は。また東京の牧野家を初め関係者へのあいさつなど手は足してあるのか。

岡崎健康福祉課長 240万円は国の補助金で、保育所が行うコロナの感染拡大防止対策費だ。

岡田チーム佐川推進課長 牧野博士を顕彰するイベントなどの主催団体に50万円を上限として補助する。

堀見町長 事業を行うに当たり、東京練馬区の庭

園記念館や県立牧野公園・越知町などと協議しているが、ほかに相談など手を足らしておくべき所をしっかりと協議して事業を進める。

坂本議員 牧野博士の生誕160年記念事業でイベントを開催することだが、いつも牧野公園を整備しているはなもりC.I.LOVE、び人連との連携はどうなっているのか。

岡田チーム佐川推進課長 牧野博士の記念事業は越知町など4つの団体で実行委員会を作って事業を進めている。今回はその一環としてイベントを行う町内のグループに対して補助金を交付する。

人事

佐川町教育委員会委員

田村 裕子 氏
佐川町中組130番地

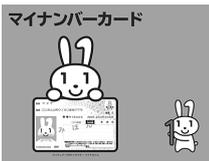
条例改正

佐川町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律が施行されたことによる条例を制定するもの。

個人番号の利用及び特定個人情報等の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第19条に新たに号を追加する改正に伴い、所要の改正を行う。



佐川町手数料条例の一部を改正する条例の制定

地籍調査成果の電子データ交付の実施に伴う手数料を設定するため改正を行う。

工事請負契約締結

旧四国電力佐川社宅耐震改修工事

- (契約の方法) 指名競争入札
- (契約金額) 5千357万円
- (契約の相手方) 株式会社 高橋建工
- 代表取締役 高橋 寛



計画策定

尾川・斗賀野辺地に係る総合整備計画の変更
辺地対策事業債の借入に必要な整備計画の策定
または変更

意見書

国・県にもの申す

総理大臣をはじめ、関係機関に意見書を提出

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方財源の充実を求める意見書

(提出者)

総務文教常任委員長
邑田 昌平

地方自治体においては、新型コロナウイルス感染症対策はもとより、地方創生、雇用対策、防災・減災対策、デジタル化や脱炭素社会の実現とともに、財政需要の増高が見込まれる社会保障等への対応に迫られており、このためには、地方財源の充実が不可欠である。

よって、国においては、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方自治体の地方財源の充実させること。

令和3年 第3回臨時会議案内容

第3回臨時会は、7月12日に開催され、議案3件を審議し採択の結果、賛成全員及び賛成多数で全件を可決しました。

令和3年度佐川町一般会計補正予算（第4号）においては、道の駅の運営組織として設立した一般財団法人に対する運営補助金746万6千円や自治会がごみ集積所を整備する費用に対する補助金83万3千円など、あわせて829万9千円が補正されました。

各議員の意思表明

賛否表（令和3年第3回臨時会：7月12日）

○：賛成 ●：反対 -：議長 欠：欠席

	橋元陽一	宮崎知恵子	西森勝仁	下川芳樹	坂本玲子	邑田昌平	森正彦	片岡勝一	松浦隆起	岡村統正	中村卓司	永田耕朗	西村清勇	藤原健祐
令和3年度佐川町一般会計補正予算（第4号）	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
物品購入契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○

議案質疑

一般会計補正予算（第4号）

西森議員 ごみ集積所整備補助金として約83万円計上されている。これはネコヤカラスに家庭ゴミ袋が食い荒らされて、散

乱し困っている集積所が多いのでタイムリーではある。しかし、現実的に町なかの自治会では、そんな大きなものが町道に設置可能か。

建設課長 ゴミステーションを町道に設置する場合は、支障がないと判断した集積所に限り占用許可をおろしている。

西森議員 道の駅を運営するための補助金として746万円が組まれている。従業員の給料も役場職員の給料表を準用すると言いが、無理がないか。また、経営赤字が出た場合どうするのか。

中澤副町長 従業員の給料は役場と同じ様にその職種によってそれぞれの給料表を適用するが、具体的には財団が出来てから整備する。また赤字が出た場合は3名の理事が責任を負う事を前提で承諾してもらっている。

工事請負契約

西森議員 この契約は佐川小学校の大規模改修工事であり夏休み中に工事を済ます必要があると思うが、工期はいつか。設計金額は1億円を切っているが必要な工事は全て設計に入っているのか。追加工事はないのか。また落札率はいくらか。

教育次長 工期は令和4年3月31日で、騒音の出る工事は夏休み中にやり、残りは学校と調整しながらやっていく。設計内容は学校とも協議し、大幅な追加工事は予定していない。落札価格は最低制限価格である。

坂本議員 佐川小学校のトイレの洋式化は暖房便座にするのか。

教育次長 暖房便座を考えている。ただ、洋式便所を嫌な人もいるのでいくつかは和式トイレも残す。

7月臨時会で決まりました

工事請負契約締結

佐川町立佐川小学校大規模改修工事

(契約の方法)
指名競争入札

(契約金額)
8千931万7千800円

(契約の相手方)
株式会社 開洋
代表取締役 上村和久

物品購入契約締結

佐川町学校給食共同調理場給食配送車購入業務

(契約の方法)
指名競争入札

(契約金額)
517万円

(契約の相手方)
株式会社 田村モータース
代表取締役 田村公範

8人が町政を問う

ここが聞きたい



松浦 隆起 議員

ごみ出し支援事業・制度の再検討 変更するべきだ

町長 柔軟に支援する

ごみ出し支援の事業は、昨年度途中からスタートしているが、今年度も現時点で実績はゼロだ。この制度自体に無理があると言わざるを得ない。制度が浸透するのを待っている余裕はなく、すぐにでも制度の仕組みを再検討し、収集業者やシルバー人材センター等に委託する方法に変更するべきだ。

堀見町長 自治会内での助け合いをベースとしながらも、いろいろな事情でできない場合が考えられるので、その時は、その人その人の事情に応じて、柔軟にごみ出し支援をさせて頂くという考えに変わりはない。



ぐるぐるバス、近くに走ってますか？

タクシーチケット配布事業 検討するべきだ

町長 取り組みをする

ぐるぐるバスでは手が届いていない、交通手段から取り残された地域や町民の方への取り組みとして、高齢者の方やコースが行き届いていない地域の方を中心にタクシーの初乗り分のタクシーチケットを配布する取り組みがある。

導入に向けて、検討するべきだ。

堀見町長 家の前までの最後の移動手段をどうするかというのが、日本の大きな課題と認識している。

タクシーの初乗り料金の補助について、しっかりと役場で検討しなければならぬ事業だと思っており、取り組みをする。

水道未普及地域解消事業 具体的に検討するべきだ

町長 前向きに取り組む

水は人が暮らす上で欠かせないものであり、その水に不安を抱えている町民の方が多くいるという現実を見つめるべきだ。

その上で、水道未普及地域や世帯がどれだけあるのかという実態を把握し、その解消に向けて、どれだけの費用がかかるのかというのを試算し、可能なか不可能なのか、そして、具体的な計画を検討するべきだ。

池内建設課長 給水区域内の水道未普及世帯は、佐川19件、永野3件、斗賀野7件、尾川6件、黒岩25件、加茂8件の合計68件。標準工事費で2億9千760万円との試算になっている。

堀見町長 水道の未普及地域の解消については、しっかりと計画を立てて、前向きに取り組んでいきたい。



岩井口の配水池



西森 勝仁 議員

堀見町政8年間の 自己評価は何点か

町長 点数をつけるのは控える

町長は、初当選当時の8年前、町長室を出て総務課長の隣で執務し、町民に身近で顔の見える町長として大きなパフォーマンスでデビューした。しかし、それは苦情や直訴のないつかの間の



新町長室

事。町長自身もつたが、今では副町長まで個室を作って囲い込んでいる。そして、これまで堀見カラーを出して執行した予算は約50億円。無駄遣いが多い町政だと指摘もあった。業績の自己評価は何点と想っているのか。

堀見町長 初めは、住民の声を聞きたいと思って座っていたが、ある事件があり警察と相談して決めた。

また、業績の自己評価として私自身、点数をつけるのは控える。

コロナ予防接種

次は迅速な対応を

健康福祉課長 いい事例を参考にする

佐川町は接種が遅いと言われている。8月25日の高知新聞に県内町村の接種状況が公表されていたが、やはり一番遅い。佐川の場合、本人が直接病院に電話し、満杯なら集団接種に回る仕組みになっている。しかし、接種を早く完了した越知町を検証してみると、集団接種はなくそれぞれの病院が1日の予約状況を公表し、それをみんなが共有しているためスムーズに予約もで



副反応がでるかドキドキ

き接種も完了したとのこと。

佐川町も今後こうした例に習い迅速に対応できないものか。

岡崎健康福祉課長 新聞で公表された接種状況は国の集計システムに入力し、速報を出しているが、入力の日時によってバラつきが出ていると思う。今回の接種計画が間違っているとは思っていないが、次はよい事例を参考にし、計画を立てる。

公私混同問題

どういう事実をつかんでいるのか

町長 答弁は控える

私はこの4年間、町民が普段から疑問や不満に思っている事を中心に質問してきた。

その1つとして、令和2年9月号の町広報を読んだ町民が「あれは、公私混同、町政の私物化じゃないか」と資料まで付けて抗議してきたので、これを町長にただしたところ「公私混同や私物化は全くない。それに西森議員が副町長時代にどれだけ公私混同してきたか、私は事実をしっかりとつかんでいる。議場のこのマイクでどうこうと述べる」との発言があったが、ただのおどし文句かハッタリで全く述べていない。

これは私のこけんにもかわかる事だが、どういふ事実があったのか。

堀見町長 この場での答弁は控える。



橋元 陽一 議員

岡崎健康福祉課長 65歳
以上の2回接種終了の状

65歳以上の2回接種終了者の状況は。
12歳以上〜64歳以下の接種手続きと申請状況、町内の優先接種の職種と接種状況は。

コロナワクチン 接種の状況は

健康福祉課長 65歳以上の2回終了者は83.5%

況は、町内での個人接種・集団接種と、町外接種40人を加えて、接種対象者5千156人の83.5%が終了した。

16歳以上には事前に接種意向確認書を郵送し、その後接種日時等を指定した案内文書を送付した。12〜18歳の対象者764人中477人が手続きをした。町内の優先職種は、福祉施設、小中高校、保育所、バス・タクシー業者、ごみ収集者、あつたか職員などで、300人が2回接種を終了した。

高北病院 地域医療での役割は

病院事務局長 拠点病院の役割を

池内病院事務局長 当院は、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることできるように、介護施設、福

国が進める地域医療構想の検証に対し、高北病院が地域医療で果たしてきた役割、経緯等の説明を求める。

施設を連携し、地域包括ケアシステムの拠点病院の役割を果たしてきた。また救急告示病院、災害救護病院の役割に加え、ワクチン接種の基幹型接種施設に指定され、発熱外来の設置、検査とワクチン接種を行っている。



地域医療を支える高北病院

次回の地元説明会の開催予定は。

6月県議会では計上された本体工事予算93億5千万円を削れとの質問が出たが、町はどう捉えているのか。県に経緯の説明を求めた。

10年間の地域振興策予算として上限15億円を決定しているが、予算不足の事態を想定しているか。

片岡町民課長 今回配布したアンケートで意見をまとめて、11月頃に開催予定だ。

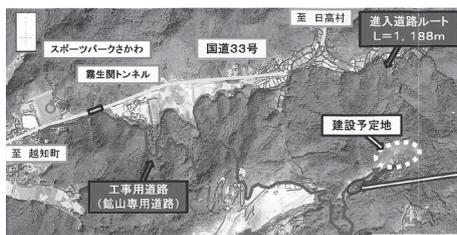
掘見町長 県は安心安全な建物をつくる上で、技術的、構造的に見直してコストダウンできるかどうか、鋭意に詰めていると思う。本体工事の着手に向けて町も関わってきたい。

最終的な実施設計の取りまとめの経緯を町民と議会に説明することを、県に強くお願いする。

15億円の加茂地区の地域振興策で不測の予算がかかることも考えられるが、事業の再検討しながら、決めたことはやりきる姿勢で臨む。

新産廃・振興策 15億円でできるのか

町長 決めたことはやりきる



作業道路工事



坂本 玲子 議員

高校生までの医療費 無料化を

町長 所得に応じて検討する

子どもが病気になったとき、医療費の心配なく病院を受診できることはすべての親にとって大きな安心になる。
高校生までの医療費無料化は、県内では13市町村がすでに実施しており、町村の52%が実施している。



元気に遊ぶ子ども達

佐川町は健全財政で財政的には何の問題もない。佐川町でも実施してほしい。

堀見町長 一律に高校生までの医療費無料化は考えてない。しかし所得に応じて検討することはしたい。

小学生以下全員に 抗体検査・PCR検査を

町長 保健所と協議する

コロナ対策では感染者を減少させることが最優先である。最も効果的なのは早期発見・早期治療だ。

学校や保育所でクラスターが発生し、感染が爆発的に増加する可能性がある。ワクチン接種は進んでいるが12歳までの子どもは接種が来ない。12歳までの子どもに一律に抗体検査もしくはPCR検査が必要だと思っ

堀見町長 保健所等とも協議し、現状、抗体検査もしくはPCR検査をした方がいいのかどうかを聞き、考えをまとめていきたい。



GIGAスクール構想推進 細心の注意を

教育長 学び合いを一層促進する

仲間とつながる中で、直接体験をし、人格の完成をめざすのが学校教育のあり方だと思つ。基礎学力定着の検証や体への影響を検証しながら、学び合いを分断することがないよう細心の注意を払うべきだ。

濱田教育長 GIGAスクール構想の目的はICT活用により教師、児童・生徒の力を最大限に引き出すことにある。

ICT活用についてはその効果を含め研究・検証をしていく必要がある。専門家の助言を受け、校長会で集約していく。

教育は直接体験と集団での学びが必要欠くべからざるものと考えている。ICT機器の優れた機能も活用しながら子どもたちの学び合いは一層促進をしよう。



タブレットで学ぶ小学生

GIGAスクール構想の目的は何か。ICT活用はいい部分もあるが、健康被害・視力の低下・ネット依存症の増加・脳の発達阻害など様々な問題を抱えている。



片岡 勝一 議員

本県でも急速な感染でクラスターも起きている状態である。
我がまちの弱年齢層と高齢者の予防接種の状況はどうなっているか。
2回目を終了させ、早



待たれる3回目接種

ワクチン接種 3回目を早急に

健康福祉課長 接種体制に万全を期す

急に3回目も必要だと考えるが、いつごろになるか。

岡崎健康福祉課長 法律

上ワクチン接種の強制はできないが、接種を判断してもらうためにチラシの配布や防災無線等で周知し接種勧奨を行っている。

接種状況は、2回目済65歳以上83.5%、全世代で

26.5%となっているが若い世代のワクチン接種を進めていくことが重要だと考えている。

3回目の接種について海外では、2回目接種から8か月後ということが検討されている。

今後、国の判断が示されれば、2回接種された方に役場として案内を通知するなど接種体制に万全を期す。

風力発電を 黒岩地区山頂へ

町民課長 質問の場所は条件満たしていない

片岡町民課長 産業革命以降、人間活動による化石燃料の使用や森林の減少により大気中の二酸化炭素や温室効果ガスの濃度が急激に増加している。本町においても平成18年度に佐川町地域新エネルギービジョンを作成している。

風力発電については、平均風速6メートル以上

の風が必要であることから、本町では、虚空蔵周辺の一部がこの条件を満たしている。

ご質問のあった黒岩地区の山頂付近は必要条件が満たされていない。バイオマスエネルギーの活用など、町に有益なエネルギーの活用に向けて取り組んでいく。

地球温暖化の原因となっている炭素、火力発電。これを減らすため我が町も公害の少ない風力発電に早急に取り組むべきと考える。
町道が通っている黒岩地区山頂に、地権者の理解が得られそうな土地があるかどうか。炭素、原子力発電の縮小につながればと考える。



天狗高原で回る風車



森 正彦 議員

令和2年度決算 自己評価は

町長 及第点を与えていい

令和2年の一般会計の決算は95億3千900万円の大きなものとなっている。事業、決算についての自己評価を問う。

堀見町長 決算額が大型なものとなったのは、町民一人あたり10万円を給付した特別定額給付金事



大規模改修できれいになった庁舎

業の12億7千万円とコロナ対策事業、役場庁舎と文化センターの非構造部材耐震化と大規模改修の5億9千万円が主な要因だ。

このほか町民の日常生活にかかわる施策もしっかり進めた。収支は2億2千万円の黒字を確保し、将来への備えもできたことから令和2年度決算については及第点を与えてもよいのではないかと感じている。

長期未使用の基金

使いやすくすべき

副町長 ルールを整理し活用

多くの基金が長い間使われていない。基金はそれぞれの思いがあって設立されているが時代に合わなくなっているのではないか。
手つかずの基金を佐川町の今、そして将来のために有効に使いやすくすべきではないか。

中澤副町長 基金には設立当時の目的があり、条例でもって使い方が定められている、それに沿って適切に活用するのが基本だ。
使いやすくするという見直しは、基金の目的に従ったルールを整理して基金の活用をしていくという方向で考えている。



町民のために頑張る職員

職員の定数は類似団体に比べて少ない中で業務量は年々増加している。その上に多くの新規事業を実施している、専門性も問われ職員は大変な状態で疲弊しているとも言われている。
職員の定数は業務量に応じて適正に管理している。

く必要があると言ったことが、町民のため、町の将来のために職員が元気に希望を持って働けるよう職員の定数を増やすべきだ。

堀見町長 職員の定数については時代の流れに対応して柔軟に検討して行かねばならないと考えている。

しっかり検証と調査をして今後どうしたらいいのかということを早期に結論をだしていくことが重要と考えている。

職員の定数

増やすべきだ

町長 早期に結論を出したい



下川 芳樹 議員

行政のデジタル化に伴いどこでも誰でも、スマホで最新の情報を得る時代だ。防災や健康に関するアプリを高齢者が活用する

高齢者へ

スマホ講習会を

町長 講習会必ず取り組みたい



議会でも講習が始まった

ためにも、安心して参加できる民間と行政で共催したスマホ教室を開催してみてはどうか。掘見町長 今後、集落活動センター、あったかふれあいセンターにタブレットを用意する。タブレットの配置ができた段階で、お年寄りの皆さんにスマホの活用方法を教える。講習会を行政と大学、民間事業者との連携で必ず取り組んでいきたい。

地域振興事業推進

地元組織を

町民課長 最善のスタイル構築

加茂地区で10年かけて行う地域振興事業のスムーズな推進のため、事業内容や課題などを地区全体で共有できる地元組織を作るべく取り組んでいる。

首長変わっても

確認内容の継承を

町長 職員が継続性を担保する

このことにより行政と地元が情報を共有しながら、一緒に必要な事業を進める事ができると考える。

片岡町民課長 今後、地域振興策を円滑に進めていく上で、どのような組織のスタイルが最善なのか、地域と協力、模索しながら最善のスタイルが構築できればと考えている。

10年続く地域振興事業のスムーズな推進や、環境保全協定の締結など、町長在職中に住民との確認ができなかった。これまで町と協議し確認してきた内容が、町長選以降ふれることが無いよう町の責任で継承してほしい。

掘見町長 加茂地区住民の思いに寄り添った地域振興策を推進していく。決めたことはすべてやりきる、町長が誰であろうと役場職員、担当課長、庁議のメンバーがしっかりと継続性を担保し、仕事に邁進すると確信している。



改修された町道横山線



中村 卓司 議員

8月の豪雨対応は どのようにしたのか

総務課長 避難情報等適切に対応した

8月の豪雨では全国で大きな被害があり、死者も出た。佐川町内でも一時間に100ミリの雨が降った、高知新聞では牧野公園の土砂が崩れたことや、農作物への被害が報道されている。

そこで町内での被害をどのように把握し、また災害危機にどのように対応したのか。

池内建設課長 8月の豪雨被害状況は公共土木施設が1件、3千万円。道路延長10メートル、高さ24メートルの山留崩落、農地3件560万円、農業用施設が1件150万円となっており、10月以降の災害査定に向けて準備をしている。



8月20日未明の豪雨で崩れた牧野公園

麻田総務課長 8月8日の台風9号、8月19日の大雨については※第一配備、20日の前線停滞に伴う豪雨への対応は土砂災害警戒情報が発令され、※第二配備に移行し、避難支援生活班長と産業建設班長を招集した。いずれも避難情報、避難体制を整えて適切に行った。
●尾川地区の古畑・峰にはレベル4相当の避難指示を発令した。

コロナ収束への対応 なにが必要か

健康福祉課長 ワクチン希望者に100%の接種を

県内のコロナ感染状況は、8月27日から9月4日までの10日間で、645名が発病したとの新聞報道がされている。
町としてコロナ感染が収束する為には何が必要と考えるのか。



一人一人の感染防止対策を

岡崎健康福祉課長 日本では強制的なロックダウンではなく、一人一人の感染防止対策を中心に密を避ける対策をとり、個人個人の努力と関係機関の努力との対応が必要だと思いが、なかなか難しい。歴史的に考えるとワクチン、治療薬があつて収束に向かうと考えている。
そこで佐川町では町内で2回の予防接種を希望される皆さんに100%の接種率を10月中に終了する計画を進めている。

【※解説】

第一配備（準備体制）

- (1) 大雨、洪水その他の警報が発令され、災害の発生が予想される事態の発生まで時間的余裕のある場合

- (2) 柳瀬川が消防団待機水位（3.0m）に達したとき。

動員体制 防災担当、総務課長、消防団自宅待機

第二配備（警戒体制）

【水防本部設置】

- (1) 大雨、洪水その他の警報が発令され、災害の発生が予想され、警戒を必要とする場合

- (2) 柳瀬川が氾濫注意水位（3.5m）に達し、さらに上昇中のとき。

動員体制 総務班、産業建設班、避難・生活支援班、消防団員

この上に

第三配備（非常体制）

第四配備（緊急非常体制）までである。

あれはどうなったか？

あの質問のゆくえ

No.82



人口透析 治療はたいへん

高北病院での透析治療機会を増やして

(令和2年3月定例会)

仕事を続けながら治療できる環境をつくってほしい。

(下川議員)

高北病院事務局長答弁

実施するよう考える

6月から(月・水・金)グループに午後2時から第2グループ導入を検討

令和2年6月から

- 臨床工学技士を1名増員し、3名体制に変えた
- (月・水・金) 1クール 9:00~15:00に加えて 2クール 13:30~19:00を開始した

どうなった

あなたが選んだ議員の仕事ぶりを見にきませんか？

次の定例会は12月3日(金)午前9時開会予定です。傍聴においでください。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため傍聴席に入場いただける人数を制限しております。(入場可能人数 13人)



編集後記

議会広報(議会だより)は、議会の傍聴に來られない町民の皆様へ、議会で話し合われた事柄を簡潔で正確にお伝えすることを目的に年4回発行されます。

編集委員会では、読みやすくわかりやすい紙面を心がけて5名の議員(新人4名)で取材・編集していきますので、よろしくお願ひします。

田村 幸生

議会広報編集委員会

委員長	田村 幸生
副委員長	齋藤 光
委員	橋元 陽一
委員	山本 和輝
委員	岡林 哲司

※わかりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。

地域で がんばる

桜空手塾 (松濤館流)

空手に育てられてきた自分がある。その経験を地元の子どもたちに伝えたくて、平成30年に町内で塾を開きました。

の夕方7時から9時です。メンバーは保育の年中組から70歳の高齢者まで15人いますが、子どもたちが中心です。

小1から教えてきた子どもが県警に入り、年齢を重ね成長した姿を見ることができたことです。また子どもたちが空手に関心をもち、技を磨き、黒帯をめざそうとする懸命な姿を見るときです。

振る舞いが出来る選手になりたいです。

— 空手をしていて楽しいことは？

練習が楽しいです！形も、組み手も、みんなと一緒にやるのが全部楽しいです。

— 空手について、まわりに伝えたいことは？

空手は弱かった自分をつよくしてくれました、それぞれの目標に向けて楽しめます！みなさん、ぜひ空手をやってみて欲しいです。

今回は平成30年に桜空手塾を発足して、地域で活動してきた麻田哲也代表にお話を伺いました。

— 空手塾はどんなきっかけで、いつ頃からはじめたのですか。

高校3年生のとき、松濤館流の師範に出会い、



指導者のお二人

— 指導者の方々は。

現在は麻田哲也と、30代半ばから空手を始めて指導者になった田村麻美の2人です。



基本の動作をキビキビと

— 練習はいつやっているんですか。また所属するメンバーの方々はどうな方々ですか。

練習は毎週月、水、金

— 子どもたちに空手道を通して伝えたいことは。

子どもたちには練習や試合を通じて、技の間合い、見切りの鍛錬を重ね、相手の気持ちを受け止め思いやることができる人に成長してほしい。そしていろいろなことを自分で考え判断し行動できる大人になってほしい。



組手の時は真剣に

— 指導者としてうれしく、楽しいことは。

オリンピック金メダリストの喜友名諒（きゆな りょう）選手の様な立ち

— 横田瑠花主将に聞きました。

— 空手を始めたきっかけは？

年長の時に見た高野万優（まひろ）さんのCMがきっかけです！とてもカッコよかったです！とても動いてみたいと思って空手を始めました。

— めざしていることは？

私たちと一緒に空手をはじめませんか？



【問い合わせ先】桜空手塾 代表 麻田哲也
携帯：090-2896-9161

※ 練習場所は文化センター体育館です



主将の横田瑠花（るか）さん

— 一緒に空手を楽しむ仲間が増えたらいいですね。

あなたの周りで、佐川町の元気のために頑張っている「組織やグループ」をぜひご紹介ください。